

## 2012 年度第 2 回阪神地区協議会運営委員会議事要録

日 時:2012 年 11 月 30 日(金)14 時～16 時 30 分

場 所:桃山学院大学附属図書館会議室

出席者:監 事 校	関西外国語大学	片山 淳
研究会幹事校	プール学院大学	御手洗 佐与子
研究会副幹事校	神戸親和女子大学	岩坪 篤子
相互利用運営幹事校	太成学院大学	茂木 景子
次期理事校	流通科学大学	平林 達也
理 事 校	桃山学院大学	竹島 亮輔
オブザーバー	桃山学院大学	山本 理絵

(以上、6 校 7 名)

理事校・桃山学院大学の司会により議事に入る。

### 議題 1. 私立大学図書館協会関係について

理事校より、資料(配付資料 2)に基づき報告があった。

### 議題 2. 2013～2017 年度の役員校・当番校について

理事校より、説明・提案があり、近畿イニシアティブ輪番制度の導入を見越して、下記のとおり 2017 年度までの役員校・当番校を承認した。

#### ・2013 年度

理事校 ..... 流通科学大学

監事校 ..... 桃山学院大学

研究会幹事校 ..... 神戸親和女子大学(正)、園田学園女子大学(副)

相互利用運営幹事校 ..... 太成学院大学

#### ・2014 年度

理事校 ..... 流通科学大学

監事校 ..... 桃山学院大学

研究会幹事校 ..... 園田学園女子大学(正)、梅花女子大学(副)

相互利用運営幹事校 ..... 大阪経済法科大学

#### ・2015 年度

理事校 ..... 甲南女子大学

監事校 ..... 流通科学大学

研究会幹事校 …………… 梅花女子大学(正)、羽衣国際大学(副)

相互利用運営幹事校 …………… 大阪経済法科大学

・2016 年度

西地区部会研究会当番校 …………… 大阪産業大学

理事校 …………… 甲南女子大学

監事校 …………… 流通科学大学

研究会幹事校 …………… 羽衣国際大学(正)、宝塚大学(副)

相互利用運営幹事校 …………… 神戸芸術工科大学

・2017 年度

西地区部会長校 …………… 大阪工業大学

私大図協総会・研究大会当番校 …… 摂南大学

理事校 …………… 神戸女子大学

監事校 …………… 甲南女子大学

研究会幹事校 …………… 宝塚大学(正)、兵庫大学(副)

相互利用運営幹事校 …………… 神戸芸術工科大学

**議題 3. 2012 年度以降の阪神地区協議会役員校輪番一覧・定期総会議長校ローテーション表について**

理事校より、原案(配付資料 3 および 4)について説明・提案があり、承認した。

**議題 4. 2012 年度行事予定について**

理事校より、原案(配付資料 5)について説明・提案があり、承認した。

**議題 5. 第 1 回阪神地区研究会の報告について**

研究会幹事校より、2012 年 8 月 3 日(金)に開催された第 1 回研究会について、資料(配付資料 6)に基づき報告があった。

**議題 6. 第 2 回阪神地区研究会について**

研究会副幹事校より、2013 年 2 月 8 日(金)に開催予定の第 2 回研究会について、資料(配付資料 7)に基づき報告があった。

**議題 7. 分担保存委員会の報告について**

相互利用運営幹事校より、2012 年 6 月 27 日(水)に開催された第 1 回委員会および、2012 年 10 月 23 日(火)に開催された第 2 回委員会について、資料(配付資料 8)に基づき報告があった。

## 議題 8. 今後の分担保存誌の方向性について

相互利用運営幹事校および分担保存委員(平林委員、竹島委員)より、前期運営委員会より検討されている今後の分担保存誌の方向性について検討を行った結果、①ほとんど利用されていない現状、②一部の館に予算上・保存場所上の負担をかけている、③分担保存誌の約 90%が国立国会図書館に保存されている、またそれ以外は 1 誌を除き他館で保存されている 3 点に鑑み、今後同制度の縮小を行いたい旨の説明があり、検討の結果、以下のとおり実行していくことを承認した。

- (1) 新規加盟による新規雑誌、廃刊または休刊による代替え誌の分担保存義務を免除する。
- (2) 予算および保存場所等の事由により、現状の分担保存の義務を負えない状況にある館については、願書の提出により、分担保存委員会および運営委員会の議を経て分担保存義務が免除されることとする。
- (3) 上記 2 点を履行するために『阪神地区相互利用に関する協定』・『「阪神地区相互利用協定」逐次刊行物分担保存実施要項』を改訂する。
- (4) 定期総会における審議の前に、分担保存委員会において新たな方向性の説明文書を作成し、運営委員会で審議・承認の後、メーリングリストで各館に事前説明を行う。

## 議題 9. 相互利用担当者連絡会の報告について

相互利用運営幹事校より、2012 年 7 月 17 日(火)に開催された第 1 回連絡会および、2012 年 10 月 31 日(水)に開催された第 2 回連絡会について、資料(配付資料 9)に基づき報告があった。

## 議題 10. 今後の相互利用担当者連絡会の方向性について

相互利用運営幹事校および分担保存委員(平林委員、竹島委員)より、今後の相互利用担当者連絡会の方向性について検討を行った結果、①承合事項がほとんどない、②完全にシステム化された ILL の現状(業務上における直接的な担当者の介在を必要としない)の 2 点に鑑み、今後同連絡会の在り方を変更したい旨の説明があり、検討の結果、以下のとおり実行していくことを承認した。

- (1) 承合事項が無い場合は、連絡会ではなく相互利用に関する研究者等の講演会と懇親会とする。
- (2) 年 1 回の開催とする。
- (3) 上記 2 点を履行するために規程を改訂する。
- (4) 定期総会における審議の前に、分担保存委員会において新たな方向性の説明文書を作成し、運営委員会で審議・承認の後、メーリングリストで各館に事前説明を行う。

## 議題 11. 相互利用について

### ① 非明文化の取り決め事項について

御手洗委員より、資料(配付資料 10)に基づき相互利用運営上で明文化されていない取り決め事項を明文化する旨の説明・提案があり、審議の結果、以下の作業を行うこととした。

- (1) 各委員において、目安として過去 10 年間分の総会議事録に明記されている取り決め事項を洗い出す。(担当:理事校)
- (2) 上記で洗い出した事項以外に、各館において運用されている取り決め事項の有無をメンバーリストで調査する。
- (3) 上記 2 点の結果を精査した後、『阪神地区相互利用に関する協定』内に明記する。

### ② 阪神地区協議会内の他館利用時の紹介状について

御手洗委員より、資料(配付資料 10 および 11)に基づき阪神地区協議会内における他館利用時の所蔵調査および閲覧依頼書をも不要とする旨の説明・提案があり、審議の結果、下記の理由から否決した。

- (1) 阪神地区内の大学の設置場所に鑑みると、地区全体における活発な利用は見込めない。
- (2) 交通至便や大規模館等、一部の館に集中する恐れがある。
- (3) 女子大学・短期大学から、他大学の男子学生が入構することへの納得が得難い。
- (4) 隣接した大学間で個別に協定等を締結することが実質的である。

## 議題 12. 阪神地区協議会ホームページ上での諸資料の掲載について

御手洗委員より、資料(配付資料 10)に基づき説明・提案があり、総会議事録・運営委員会議事録・研究会報告・相互利用担当者連絡会議事録について、目安として過去 10 年間分を阪神地区協議会ホームページに掲載することとし、以下の作業を行うこととした。

- (1) 過去の資料を各委員にて探す。  
(総会・運営委員会:理事校、研究会:研究会幹事校、相互利用担当者連絡会:相互利用運営幹事校)
- (2) デジタル化されていない資料は、各委員において PDF 化する。
- (3) まとめて理事校にメール等で報告する。
- (4) 理事校よりホームページ委員に掲載を依頼する。

## 議題 13. 近畿イニシアティブ運営委員および能力開発専門委員の選出について

理事校より、原案(配付資料 12)について説明があり、確認した。

## 議題 14. 西地区部会 2013 年度研究会研究発表者の推薦について

理事校より、2013年9月10日(火)に開催予定の西地区部会2013年度研究会の発表者の推薦について、資料(配付資料13)に基づき説明があり、研究会幹事校より候補者に打診することとした。

#### 配付資料

1. 2012 第 2 回阪神地区協議会運営委員会議事次第
2. 私立大学図書館協会関係資料
3. 2012 年度以降の阪神地区協議会役員校輪番一覧
4. 定期総会議長校ローテーション表
5. 2012 年度年間行事
6. 2012 年度第 1 回阪神地区研究会報告
7. 2012 年度第 2 回阪神地区研究会
8. 2012 年度第 1・2 回阪神地区相互利用分担保存委員会議事録
9. 2012 年度第 1・2 回私立大学図書館協会阪神地区相互利用担当者連絡会議事要録
10. 2012.11.30(金)第 2 回運営委員会議事
11. 阪神地区協議会加盟館地図(分館含む)
12. 大学図書館近畿イニシアティブ運営委員・専門委員選出輪番制度(案)
13. 私立大学図書館協会西地区部会 2013 年度研究会研究発表者の推薦について(お願い)

以 上